



いたこの社会福祉 きずな

第 69 号

2025. 3.27

令和 7 年

発行責任者
社会福祉法人

潮来市社会福祉協議会

会長 市川 隆男

TEL 63-1296

共生社会への理解を 津知小学校でボッチャ体験



共生社会への理解を深めてもらおうと津知小学校1年生から5年生までの児童がパラスポーツ「ボッチャ」を体験しました。

子どもたちは、講師の潮来市ネットワーク連絡協議会の方からルールの説明を受けたあとチームに分かれ、的（まど）にめがけてボールを投げあっていました。

子どもたちは「ボッチャをするのは初めてで、的の近くにボールを投げるのがすごく難しかったです。」と話していました。

※ボッチャは脳性まひなどで運動機能に重い障害のある人のために考案された競技で、赤と青のボールを6球ずつ投げあっての近くなる白いボールにどれだけ近づけられるかを競います。

潮来市社協の

最新情報は

こちらから !!



潮来市 社協



で検索



赤い羽根共同募金

総額 2,609,536 円 集まりました



昨年、10月1日から12月31日まで実施しました、「赤い羽根共同募金運動」にご協力いただき、ありがとうございました。

募金種類	募金額	内 容
戸別募金	1,841,660 円	区長を通じて地域の皆さまよりご協力いただいた募金です。
学校募金	114,825 円	市内の児童生徒に呼びかけ、福祉教育の一環で取り組んでいた募金です。
イベント募金	6,252 円	防災訓練・社会福祉大会にて呼びかけた募金です。
募金箱設置協力店	6,241 円	市内各所に設置した募金箱による募金です。
職域募金	78,444 円	市役所・社協・福祉施設の職域で取り組んだ募金です。
歳末たすけあい募金	502,400 円	区長を通じて地域の皆さまよりご協力いただいた募金です。
街頭募金	59,714 円	市内7ヶ所の店舗で、買い物客に呼びかけた募金です。



募金を届けてくれたしらほ園のみなさん

皆さまからの募金はこのような事業に使われています



おたのしみ遠足



潮来市社会福祉大会



子ども食堂



茨城県からのお知らせ ご存知ですか？ 高次脳機能障害

高次脳機能障害とは、事故や転落による外傷や、脳卒中等の病気で脳に受けたダメージを原因とした後遺症です。

<主な症状の例>

- ・新しいことが覚えられなくなった
- ・気が散りやすく作業を長く続けられない
- ・段取りよく仕事ができなくなった
- ・ささいなことで怒ったりイライラする



誰でもなりうる障害です。
1人で悩まずお気軽にご相談ください。

【相談先】茨城県高次脳機能障害支援センター

TEL：029-887-2605（平日9～17時）

HP：<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/riha/sodan/kojino/index.html>

令和6年度認知症多職種連携研修・交流会を行いました

1月29日（水）、中央公民館にて認知症多職種連携研修・交流会を開催しました。潮来市内外の介護支援専門員や看護師、薬剤師など59名の方にご参加をいただきました。研修会では公益財団法人 認知症の人と家族の会茨城県支部代表 牧野 優子氏による「認知症新時代はどう歩むか～共生社会の実現を推進する担い手として～」をテーマとしたご講演をいただきました。

家族の視点から大変だったことや嬉しかったことなど、実体験をもとにした様々なお話に参加者は耳を傾けていました。

講演後は、グループに分かれて話し合いを行い、自分が認知症になったらどのように暮らしていきたいかなど活発な意見交換ができました。自宅安心して暮らしていきたいという意見が多く、地域での支援が課題にあがりました。

今後も市民の皆さんが安心して自宅で生活できるような潮来市を目指していきたいと思います。



地域を支える企業・団体の社会貢献活動を紹介します

水戸ヤクルト販売株式会社 ミト、モット、ヤクルト

私たちは、「お客さまに寄り添い 健康寿命日本一の地域創りに貢献する」をミッションに、全社をあげて取り組んでおります。中でも福祉活動は、昭和52年より、ひとり暮らしの高齢者宅を訪問する「愛の定期便」並びに地域の皆様のご協力のもと「福祉ヤクルト」を継続しております。「愛の定期便」は、各市町村との連携でひとり暮らしの高齢者宅を訪問し、対話をしながら安否の確認をしております。現在、十二の市町村の約1,900名を訪問しており、潮来市内においても、9名にヤクルトをお届けしております。

また、「福祉ヤクルト」は、皆様にご協力いただいた売上金を元に、県及び各市町村の社会福祉協議会様21ヶ所へ金品を寄贈しております。特に平成3年からは、老人福祉のほか、育児支援活動や障がい者支援活動など、地域の社会福祉に幅広く貢献することを目的に進めております。私たちは、今後も皆様の健康で笑顔あふれる生活づくりに協力してまいります。





ふれあい・いきいきサロン助成事業の紹介

赤い羽根
共同募金

地域住民によって自主的に運営されている「ふれあい・いきいきサロン」に対して運営費用等を助成します。だれもが、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるような福祉のまちづくりを推進するため、みなさまのサロン活動を応援します。

※サロンとは、身近な地域を拠点に、住民同士で企画し、内容を決め、ともに運営していく楽しい仲間づくりの活動です。

～令和7年度ふれあい・いきいきサロンの助成金申請の受付について～

受付期間：令和7年4月7日（月）～令和7年6月27日（金）

申請条件：令和6年度にサロン開催実績があり、令和7年度も継続予定のサロン（月1回以上の開催）
潮来市社会福祉協議会ふれあい・いきいきサロンに登録があること
（サロン登録は随時受付中。助成金申請と併せての登録も可能です。）

助成額：年額2万円

申請方法：申請書類を受付期間中にご提出ください。書類は、下記窓口でお渡しします。

その他：新規サロン立ち上げ助成金（高齢者向け）も潮来市高齢福祉課で随時申請を受付しています。

※助成金申請には、条件がありますので、詳細は直接お問合せください。

【窓口・問い合わせ】 潮来市社会福祉協議会 ☎63-1296

名 称	開催場所	開 催 日
曲松ほのぼの会	曲松公民館	火・土曜日
交流サロン	新宮	第1・3木曜日
日の出5丁目わくわくふれあいサロン	日の出5丁目集会所	第4水曜日
イキイキサロン日の出7丁目	日の出7丁目集会所	第2月曜日
日の出8丁目シニアすみれ会	日の出8丁目集会所	第2水曜日
いきいきサロン大山	大山集会所	第4日曜日
にこにこサロン	川尾集会所	第2・4火曜日
ココプレイス	島須古民家	第1月曜日・第4日曜日
六丁目輪投げサロン	六丁目集会所	木曜日
ははカフェたゆここ	潮来市社会福祉協議会	月1回 不定期
健幸マージャンサロン	潮来市社会福祉協議会	火曜日
eスポーツサロン	潮来市社会福祉協議会	第3水曜日



ふれあいサロンは地域の身近な場所で開催しております。参加してみたいサロンがありましたらお気軽に潮来市社会福祉協議会（☎63-1296）にご連絡ください。

地域のつながり、支え合いを広げる「生活支援体制整備事業」

「支え合い」という言葉をよく耳にします。なぜ「支え合い」が求められているのでしょうか。元気なシニア世代が増える一方で、ゴミ出しや買い物など、ちょっとした手助けを必要とする高齢者や障がいのある方、子育て世帯も増えています。日常生活のちょっとした困りごとは、ご近所のつながり、地域の支え合いで解決できることもあります。

社協では、生活支援や介護予防の取組を充実するために、「生活支援体制整備事業」を推進しています。行政区をはじめとした住民組織やNPO法人、福祉施設など多様な主体が連携して、地域のつながり、支え合いによる生活支援を進めています。

・福祉を楽しく話す会～ハートカズラ～（牛堀公民館で毎月第4水曜日 10時～）

・福祉を楽しく話す会～フロックス～（中央公民館で毎月第2水曜日 10時～）

上記2ヶ所で地域に生活する子どもから高齢者まで、安心して生活ができる暮らしや地域を元気にできるような支え合いの地域づくりについて、話し合いを実施しています。参加したい方は、潮来市社会福祉協議会（☎63-1296）までご連絡ください。



ボランティアセンターからのお知らせ

令和7年度ボランティア活動保険のご案内

～ボランティア活動中のケガや損害賠償責任を補償します～

ボランティアをしたい方の登録をお待ちしています。お気軽に、ボランティアセンターにご相談ください。問合せ先 ☎ 63-1296

			基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040 万円	
	後遺障害保険金		1,040 万円（限度額）	
	入院保険金日額		6,500 円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000 円	
		外来の手術	32,500 円	
	通院保険金日額		4,000 円	
	特定感染症		補償開始日から補償	
賠償の補償	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金（対人・対物共通）		5 億円（限度額）	
	年間保険料		350 円	500 円

◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

◆詳細につきましては、潮来市ボランティアセンター（☎ 63-1296）にお問い合わせください。

商品パンフレットはこちら

（福祉の保険ホームページ）

<https://www.fukushihoken.co.jp>



茨城県災害ボランティア登録について

県内で大規模災害が発生した際に災害ボランティア活動をしていただける方や、災害ボランティア活動に興味がある方などに、平時からの「茨城県災害ボランティア」登録をお願いしています。特設サイトではボランティア登録のほか、災害ボランティアに関する講座、イベントなどの情報も配信しています。

●茨城県災害ボランティアの登録方法

県福祉政策課 HP 又は特設サイト「災ボラ STANDBY（スタンバイ）」から、災害ボランティア登録用の登録フォームにアクセスし、オンライン申請を行います。

※「災ボラ STANDBY」URL： <https://saiborastandby.jp/>



ITAKO 子育て応援セットを配布しました

12月22日(日)、子育て世帯に、食料品等を配布しました。「こんなにもらえるの!」「助かります!」などたくさんのお言葉をいただきました。『こどもまんなか』を意識して、こどもたちのために何かもっともよいことを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できる社会の実現に取り組んでまいります。

【ご協力いただいた皆さま】

潮来市水郷潮来直販委員会・(株) タイヨー・潮来市ボランティアセンター
にじっこカフェ・ふれあいこども食堂



一善意銀行預託者の紹介一 (令和6年11月～12月)

心温まるお気持ちをお寄せくださいます。誠にありがとうございます。お預かりした善意は社会福祉向上のために活用させていただきます。

♡寄付金預託の部♡ (敬称略)

潮来市民ゴルフ実行委員会	18,200 円
押し花 華の会	20,000 円
潮来市文化協会	7,500 円
木内 洋子	1,000 円
鹿行歌謡愛好会 会長 堀越 健一	37,200 円
連合茨城鹿行地域協議会	10,000 円
税理士法人権名会計	162,886 円
ヘルスランドさくら	11,500 円
匿名	50,000 円

♡物品預託の部♡ (敬称略)

小峰 義行	お米 30kg
水郷潮来直販委員会	お米 360kg
匿名	書き損じはがき 冷凍ケーキ お米 30kg お菓子等 タオル等



新米を寄付いただきました。(水郷潮来直販委員会)

善意銀行とは・・・

皆さまからの尊い善意によって提供される金銭・物品をお預かり(預託)し、主に市内の地域福祉活動などに活用する仕組みです。払出に際して、預託された方の意思を尊重し払出を行います。

【お預かりしているもの】

現金・食料品・米・使用済み切手・タオル・
その他社会福祉推進に活用できるもの

【お預かりしている場所】

潮来市社会福祉協議会(土・日・祝日を除く)
午前8:30～午後5:15

12月号の脳トレクイズの答えは「ウシボリ(牛堀)」でした。ご応募ありがとうございます。

各種相談の案内について

法律相談	福祉心配ごと相談
4月21日(月)	5月7日(水)
6月16日(月)	7月2日(水)

場 所: 潮来市社会福祉協議会

時 間: 午後1時～4時
1件30分まで

料 金: 無料

内 容: 財産問題、土地売買、金銭貸借、
境界線問題、災害等

※ 事前にお電話にてご予約のうえお越しください。

【問合せ】 ☎ 0299-63-1296

介護用品のリサイクル事業のご案内

ご家庭で不要となった福祉用品をリサイクル活用することで、住民相互の助け合い・支え合いの活動を推進することを目的にしています。家庭で使用しなくなったがまだ使える介護機器・介護用品をお持ちの方は、ご連絡ください。

【問合せ】

潮来市地域包括支援センター
TEL 0299-63-1288



編集後記

「きずな」の編集委員会は穏やかな7人で構成されていて、「みんなで支え合い」笑顔に包まれているチームです。クロスワードパズル作成専門の委員さん、誰よりも早く誤記を見つけられる委員さん、ただ同調する委員さん(私)。様々な個性で支え合っています。

さて、広報誌「きずな」は、令和6年度の掲載は本号にて終了となります。次年度からも皆さまに愛される「きずな」をお届けできますよう一層の努力をして参りますので、これからもよろしくお願いいたします。(関口)

広報委員

委員長	方波見 守一
委員	関口 洋治
	吉田 美枝子
	坂本 貴徳
	高橋 将行
事務局	大川 文恵
	江 河 周 治